

下関市立大学附属リカレント教育センター
『地域創生マネジメント専門家養成プログラム』

2022 年度 受講生募集要項

1. 募集概要

本年度に開設する 4 つの専門家養成コースで、以下①～④の受講方法において募集します。

専門家養成コース	受講科目群	受講期間		募集 受講区分	募集 人数
		春学期	秋学期		
I インクルーシブ教育	基礎科目群	①：1 年間		履修生 又は 聴講生 又は 一部聴講生	60 名 程度
II パーソナルマネジメント	基礎科目群	②：1 年間			
III 子ども才能マネジメント	基礎科目群	③：1 年間			
IV 旅館マネジメント	基礎科目群	④：1 年間			

2. 履修資格 ※1

下関市立大学学則第 18 条の規定により、本学に入学することができる者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）
- (3) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※1 本プログラムの受講区分には、履修証明プログラムを履修することで履修証明書が交付される「履修生」と、それ以外の「聴講生」（履修証明証は交付されない）があります。

	履修生	聴講生（一部聴講含む）
資格	上記、履修資格を満たす者	以下、(1)又は(2)のいずれかに該当する者 (1) 上記、履修資格を満たす者 (2) センターが行う個別の受講資格審査（様式第 3 号）により認められた 18 歳以上の者
修了要件	規定の履修証明プログラムを全て履修すること（60 時間以上必須）	—
修了証	履修証明書	受講証明書 （受講講義一覧表）

3. 受講期間

専門家養成コース	受講方法及び期間	受講開始日／受講終了予定日
I インクルーシブ教育	①：1年間	2022年4月16日(土)～2023年2月18日(土)
II パーソナルマネジメント	②：1年間	2022年4月9日(土)～2023年2月11日(土)
III 子ども才能マネジメント	③：1年間	2022年4月9日(土)～2023年2月11日(土)
IV 旅館マネジメント	④：1年間	2022年4月16日(土)～2023年2月18日(土)

4. 受講料（総時間）

受講方法及び受講区分	総時間	受講料
①～④：履修生又は聴講生	60時間	60,000円
一部聴講	—	1講義（90分）あたり1,500円

5. 申込期間

2022年1月24日(月)～2022年2月22日(火) ***当日消印有効**

6. 申込方法

- ① 本学 HP から該当の様式をダウンロードし、紙媒体にて提出してください。
- ② 提出の際には、封筒の表に「下関市立大学附属リカレント教育センター受講申込書類 在中」と**朱書き**し、下記の書類送付先まで**簡易書留**にて送付してください。

提出する書類は「受講区分」及び「履修資格」の有無によって異なりますので、次ページの表で確認したうえで過不足なくご準備ください。

▼○は必須、△は履修資格によって選択必須です

提出書類	内容	受講区分		
		履修生	聴講生	一部聴講
様式第1号 -ア	「履修生」としての受講申込書です。	○	×	×
様式第1号 -イ	「聴講生」としての受講申込書です。 「一部聴講」も、こちらの申込書になります。	×	○	○
様式第2号	「一部聴講」の受講希望講義を記入します。申込時に希望した講義しか受講ができませんのでご注意ください。	×	×	○
最終学歴証明書 ※2	【2. 履修資格】を満たすことを証明するための書類として、最終出身学校の卒業もしくは修了を証明する書類を添付してください。	○	△ 【2. 履修資格】 を満たす方	
様式第3号 (ア～エ)	<ul style="list-style-type: none"> 「聴講生」もしくは「一部聴講」の方で【2. 履修資格】を満たさない場合に受講資格を確認するための審査申請書です。 受講希望のコースによってア～エの様式に分かれています。 一部聴講で、複数のコースをまたいで受講を希望される方は、「主に希望する内容のコース」の様式を使用してください。 	×	△ 【2. 履修資格】 を満たさない方	

※2 最終学歴証明書に記載の氏名と現在の氏名が異なる場合、旧姓を確認できる書類を添付してください。

7. 選抜方法

書類選考

8. 選考結果通知

2022年2月28日(月)～順次発送

9. 手続き

- ① 受講生には、選考通知書とともに受講料納付書類を送付します。同封の案内に従って納付書に記載された受講料を期日までに納付してください。

【受講料納入期限】2022年3月11日(金)

- ② 期日内に受講料の納付が確認された方にのみ受講を許可し、受講案内等を送付します。

10. 注意事項

- いったん受理した書類及び納入された受講料については、受講生の自己都合による返却及び返金はできません。なお、やむを得ない事情により開講できない場合に限り、受講料の返金を行うことがあります。
- 提出書類に虚偽の記載があった場合、受講の資格を失います。なお、書類不備の場合は受付できま

せん。

11. その他

- 受講生には、本学発行のリカレント教育受講生証を交付致しますので、本学キャンパス及びサテライトキャンパスに入構する際には必ず携行してください。
- 受講生は、本学キャンパスの附属図書館・自習スペース・食堂・ショップ・ラウンジの利用が可能です。
- 受講にあたり、教科書や教材等、コースによっては各自で購入が必要な場合があります。
- 対面とオンライン同時双方向でのハイブリッド型授業で使用する Microsoft®の Teams の使用料について、受講生アカウントの実費相当額を徴収する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
- サテライトキャンパス（海峡メッセ 6 階 601 号室,602 号室）で講義が行われる際に自家用車で通学される場合には、各自駐車料金が発生しますので、あらかじめご了承ください。
- 新型コロナウイルスの影響による対応については、本学 HP から発信しています。新着のお知らせについては各自でご確認ください。

<お問い合わせ・書類送付先>

下関市立大学附属リカレント教育センター

〒751-8510 山口県下関市大学町二丁目 1 番 1 号

TEL 083-250-6162 / FAX 083-250-6163（月、水～金：9:00～17:00）

E-mail recurrent@shimonoseki-cu.ac.jp

I インクルーシブ教育専門家養成コース

基礎科目群（開講時期：1 年）

< I -基 1> インクルーシブ教育概論

講義コード	講義名	日 時	
I -基 1-1	ガイダンス	9:30～11:00	4/16 (土)
I -基 1-2	IN-Child の概要	11:10～12:40	
I -基 1-3	IN-Child と発達障害の違い	13:40～15:10	
I -基 1-4	人類の進化と IN-Child	9:30～11:00	5/14 (土)
I -基 1-5	教育システムと IN-Child	11:10～12:40	
I -基 1-6	IN-Child の特徴と理解① 環境要因によるニーズがある子ども	13:40～15:10	
I -基 1-7	IN-Child の特徴と理解② 身体面にニーズがある子ども	9:30～11:00	6/11 (土)
I -基 1-8	IN-Child の特徴と理解③ 不注意、多動性・衝動性によるニーズがある子ども	11:10～12:40	
I -基 1-9	IN-Child の特徴と理解④ こだわりによるニーズがある子ども	13:40～15:10	
I -基 1-10	IN-Child の特徴と理解⑤ 自己肯定感にニーズがある子ども	9:30～11:00	6/25 (土)
I -基 1-11	IN-Child の特徴と理解⑥ コミュニケーションにニーズがある子ども	11:10～12:40	
I -基 1-12	IN-Child の特徴と理解⑦ 特定の学習にニーズがある子ども	13:40～15:10	
I -基 1-13	IN-Child の特徴と理解⑧ 生活習慣にニーズがある子ども（ゲームなど）	9:30～11:00	7/9 (土)
I -基 1-14	組織経営と IN-Child	11:10～12:40	
I -基 1-15	IN-Child に関する最新動向	13:40～15:10	

< I -基 2> インクルーシブ教育ニーズ分析法

講義コード	講義名	日 時	
I -基 2-1	科学的ツールとアセスメントの重要性	9:30～11:00	8/27 (土)
I -基 2-2	IN-Child Record の概要と開発過程	11:10～12:40	
I -基 2-3	情報の取り扱い等の倫理に関して	13:40～15:10	
I -基 2-4	類似尺度と IN-Child Record の違い	9:30～11:00	9/17 (土)
I -基 2-5	スコアシートの読み方と分析	11:10～12:40	
I -基 2-6	身体面のパターンの理解と事例①	13:40～15:10	
I -基 2-7	身体面のパターンの理解と事例②	9:30～11:00	10/8 (土)
I -基 2-8	情緒面のパターンの理解と事例①	11:10～12:40	
I -基 2-9	情緒面のパターンの理解と事例②	13:40～15:10	
I -基 2-10	情緒面のパターンの理解と事例③	9:30～11:00	10/22 (土)
I -基 2-11	学習面のパターンの理解と事例①	11:10～12:40	
I -基 2-12	学習面のパターンの理解と事例②	13:40～15:10	
I -基 2-13	各項目からみたパターンの理解と事例	9:30～11:00	11/26 (土)
I -基 2-14	その他のパターンの理解と事例	11:10～12:40	
I -基 2-15	個別教育プランの役割と活用	13:40～15:10	

< I -基 3> インクルーシブ教育ニーズ分析演習

講義コード	講義名	日 時	
I -基 3-1	個別教育プランの書き方（結果編）	9:30～11:00	12/10 (土)
I -基 3-2	個別教育プランの書き方（分析編）	11:10～12:40	
I -基 3-3	分析演習 1 事例目（分析）	13:40～15:10	
I -基 3-4	分析演習 1 事例目（解説）	9:30～11:00	1/7 (土)
I -基 3-5	分析演習 2 事例目（分析）	11:10～12:40	
I -基 3-6	分析演習 2 事例目（解説）	13:40～15:10	
I -基 3-7	分析演習 3 事例目（分析）	9:30～11:00	2/18 (土)
I -基 3-8	分析演習 3 事例目（解説）	11:10～12:40	
I -基 3-9	分析演習 4 事例目（分析）	13:40～15:10	
I -基 3-10	分析演習 4 事例目（解説）	15:20～16:50	

Ⅱ パーソナルマネジメント専門家養成コース

基礎科目群（開講時期：1 年）

<Ⅱ-基 1> パーソナルマネジメント概論

講義コード	講義名	日 時	
Ⅱ-基 1-1	ガイダンス：人生 100 年時代の学び方	9:30～11:00	4/9 (土)
Ⅱ-基 1-2	Scale C3 の概要	11:10～12:40	
Ⅱ-基 1-3	人間が集団をつくるようになった理由	9:30～11:00	4/23 (土)
Ⅱ-基 1-4	自己理解とマネジメント① 組織生活が長く続けられない理由	11:10～12:40	
Ⅱ-基 1-5	自己理解とマネジメント② 人はなぜ怒るのか：怒りから見る自己理解	9:30～11:00	5/7 (土)
Ⅱ-基 1-6	自己理解とマネジメント③ 自分の殻を破るには：安全地帯(comfort zone)の罠	11:10～12:40	
Ⅱ-基 1-7	自己理解とマネジメント④ 経歴(成績)で実力は測れない	9:30～11:00	5/21 (土)
Ⅱ-基 1-8	他者理解とマネジメント① 他者を理解するための哲学	11:10～12:40	
Ⅱ-基 1-9	他者理解とマネジメント② 他者を理解するための考え方や話し方	9:30～11:00	6/4 (土)
Ⅱ-基 1-10	他者理解とマネジメント③ ダイバーシティ(多様性)の理解	11:10～12:40	
Ⅱ-基 1-11	他者理解とマネジメント④ 他者のニーズを把握することの意味	9:30～11:00	6/18 (土)
Ⅱ-基 1-12	「共感」を促す組織マネジメント① リーダーシップとは	11:10～12:40	
Ⅱ-基 1-13	「共感」を促す組織マネジメント② 最高のチームを作るリーダーの条件	9:30～11:00	7/2 (土)
Ⅱ-基 1-14	「共感」を促す組織マネジメント③ 共感を高める関係性の構築	11:10～12:40	
Ⅱ-基 1-15	「共感」を促す組織マネジメント④ 組織の中での役割と地位の重要性	13:40～15:10	

<Ⅱ-基 2> キャリアニーズ分析法

講義コード	講義名	日 時	
Ⅱ-基 2-1	データの価値が高まる時代におけるキャリアニーズの分析	9:30～11:00	8/27 (土)
Ⅱ-基 2-2	科学的ツールとアセスメントの重要性	11:10～12:40	
Ⅱ-基 2-3	Scale C3 の概要と開発過程	13:40～15:10	
Ⅱ-基 2-4	心と体の健康を要因としたニーズの理解	9:30～11:00	9/17 (土)
Ⅱ-基 2-5	注意特性、多動性・衝動性を要因としたニーズの理解	11:10～12:40	
Ⅱ-基 2-6	こだわり、コミュニケーションを要因としたニーズの理解	13:40～15:10	
Ⅱ-基 2-7	自己肯定感を要因としたニーズの理解	9:30～11:00	10/1 (土)
Ⅱ-基 2-8	人間関係形成能力に関するニーズの理解	11:10～12:40	
Ⅱ-基 2-9	自己理解・自己管理能力に関するニーズの理解	13:40～15:10	
Ⅱ-基 2-10	課題対応基礎能力に関するニーズの理解	9:30～11:00	10/22 (土)
Ⅱ-基 2-11	キャリアプランニング能力に関するニーズの理解	11:10～12:40	
Ⅱ-基 2-12	心と体の健康のニーズが及ぼすキャリアへの影響	13:40～15:10	
Ⅱ-基 2-13	注意特性、多動性・衝動性のニーズが及ぼすキャリアへの影響	9:30～11:00	11/5 (土)
Ⅱ-基 2-14	こだわりのニーズが及ぼすキャリアへの影響	11:10～12:40	
Ⅱ-基 2-15	伝わるプレゼン、伝わるデザイン	13:40～15:10	

<Ⅱ-基 3> キャリアニーズ分析演習

講義コード	講義名	日 時	
Ⅱ-基 3-1	個別のキャリアプランの役割と活用と書き方	9:30～11:00	12/3 (土)
Ⅱ-基 3-2	分析演習 1 事例目（分析）	11:10～12:40	
Ⅱ-基 3-3	分析演習 1 事例目（発表・解説）	13:40～15:10	
Ⅱ-基 3-4	分析演習 2 事例目（分析）	9:30～11:00	12/24 (土)
Ⅱ-基 3-5	分析演習 2 事例目（分析）	11:10～12:40	
Ⅱ-基 3-6	分析演習 2 事例目（発表・解説）	13:40～15:10	
Ⅱ-基 3-7	分析演習 3 事例目（分析）	9:30～11:00	2/11 (土)
Ⅱ-基 3-8	分析演習 3 事例目（分析）	11:10～12:40	
Ⅱ-基 3-9	分析演習 3 事例目（発表・解説）	13:40～15:10	
Ⅱ-基 3-10	1 年間のまとめ	15:20～16:50	

下関市立大学附属リカレント教育センター『地域創生マネジメント専門家養成プログラム』
2022 年度 開講内容一覧

Ⅲ子ども才能マネジメント専門家養成コース

基礎科目群（開講時期：1 年）

＜Ⅲ-基 1＞乳幼児教育概論

講義コード	講義名	日 時	
Ⅲ-基 1-1	ガイダンス	9:30～11:00	4/9 (土)
Ⅲ-基 1-2	CRAYON の概要	11:10～12:40	
Ⅲ-基 1-3	乳幼児教育の成果とその影響	13:40～15:10	
Ⅲ-基 1-4	科学的ツールとアセスメントの重要性	9:30～11:00	4/23 (土)
Ⅲ-基 1-5	CRAYON の全体概要とバージョンごとの関係性	11:10～12:40	
Ⅲ-基 1-6	環境が人間に与える影響	13:40～15:10	
Ⅲ-基 1-7	乳幼児教育環境が子どもに与える影響	9:30～11:00	5/7 (土)
Ⅲ-基 1-8	人類の進化と子どもの概念形成	11:10～12:40	
Ⅲ-基 1-9	子どもの概念形成と乳幼児教育	13:40～15:10	
Ⅲ-基 1-10	子どもの才能発掘と乳幼児教育	9:30～11:00	5/21 (土)
Ⅲ-基 1-11	行動の変化を促す理解	11:10～12:40	
Ⅲ-基 1-12	行動の変化を促す納得	13:40～15:10	
Ⅲ-基 1-13	CRAYON BOOK を活用した保育マネジメント	9:30～11:00	6/4 (土)
Ⅲ-基 1-14	情報の取り扱い等の倫理について	11:10～12:40	
Ⅲ-基 1-15	最新研究動向	13:40～15:10	

＜Ⅲ-基 2＞乳幼児教育の環境設計/コミュニケーション

講義コード	講義名	日 時	
Ⅲ-基 2-1	CRAYON BOOK の概要と開発過程	9:30～11:00	6/18 (土)
Ⅲ-基 2-2	CRAYON における環境設定① 環境	11:10～12:40	
Ⅲ-基 2-3	CRAYON における環境設定② 食事	13:40～15:10	
Ⅲ-基 2-4	CRAYON における環境設定③ 睡眠	9:30～11:00	7/2 (土)
Ⅲ-基 2-5	CRAYON における環境設定④ 遊び	11:10～12:40	
Ⅲ-基 2-6	乳幼児の概念形成① 視覚概念が優位な子ども	13:40～15:10	
Ⅲ-基 2-7	乳幼児の概念形成② 聴覚概念が優位な子ども	9:30～11:00	7/16 (土)
Ⅲ-基 2-8	乳幼児の概念形成③ 体感概念が優位な子ども	11:10～12:40	
Ⅲ-基 2-9	乳幼児の概念形成④ 言語概念が優位な子ども	13:40～15:10	
Ⅲ-基 2-10	乳幼児の概念形成⑤ 数概念が優位な子ども	9:30～11:00	9/10 (土)
Ⅲ-基 2-11	乳幼児の才能発掘① 画像的表現が多い子ども	11:10～12:40	
Ⅲ-基 2-12	乳幼児の才能発掘② 音楽的表現が多い子ども	13:40～15:10	
Ⅲ-基 2-13	乳幼児の才能発掘③ 身体的表現が多い子ども	9:30～11:00	10/1 (土)
Ⅲ-基 2-14	乳幼児の才能発掘④ 言語的表現が多い子ども	11:10～12:40	
Ⅲ-基 2-15	乳幼児の才能発掘⑤ 数的表現が多い子ども	13:40～15:10	

＜Ⅲ-基 3＞乳幼児教育ツール分析演習

講義コード	講義名	日 時	
Ⅲ-基 3-1	個別の保育プランの役割と活用	9:30～11:00	11/5 (土)
Ⅲ-基 3-2	個別の保育プランの分析方法①	11:10～12:40	
Ⅲ-基 3-3	個別の保育プランの分析方法②	13:40～15:10	
Ⅲ-基 3-4	分析演習 1 事例目（分析）	9:30～11:00	12/3 (土)
Ⅲ-基 3-5	分析演習 1 事例目（分析）	11:10～12:40	
Ⅲ-基 3-6	分析演習 1 事例目（解説）	13:40～15:10	
Ⅲ-基 3-7	分析演習 2 事例目（分析）	9:30～11:00	2/11 (土)
Ⅲ-基 3-8	分析演習 2 事例目（分析）	11:10～12:40	
Ⅲ-基 3-9	分析演習 2 事例目（解説）	13:40～15:10	
Ⅲ-基 3-10	最新研究動向	15:20～16:50	

下関市立大学附属リカレント教育センター『地域創生マネジメント専門家養成プログラム』
2022 年度 開講内容一覧

旅館マネジメント専門家養成コース

基礎科目群（開講時期：通年）

<IV-基 1>旅館学概論

講義コード	講義名	日 時	
IV-基 1-1	ガイダンス	11:10～12:40	4/16 (土)
IV-基 1-2	人生 100 年時代の学び方	13:40～15:10	
IV-基 1-3	変化の激しい時代における人材教育の必要性	11:10～12:40	4/30 (土)
IV-基 1-4	ソーシャルキャピタルとしての旅館①	13:40～15:10	
IV-基 1-5	ソーシャルキャピタルとしての旅館②	11:10～12:40	5/14 (土)
IV-基 1-6	シェアサービスの社会と旅館①	13:40～15:10	
IV-基 1-7	シェアサービスの社会と旅館②	11:10～12:40	5/28 (土)
IV-基 1-8	旅館組織の特徴と採用	13:40～15:10	
IV-基 1-9	旅館の歴史①	11:10～12:40	6/11 (土)
IV-基 1-10	旅館の歴史②	13:40～15:10	
IV-基 1-11	ホテルの歴史①	11:10～12:40	6/25 (土)
IV-基 1-12	ホテルの歴史②	13:40～15:10	
IV-基 1-13	ホテル組織の特徴と採用	11:10～12:40	7/9 (土)
IV-基 1-14	海外の人材育成の状況と日本との比較	13:40～15:10	
IV-基 1-15	海外の観光宿泊特化型の状況	11:10～12:40	7/16 (土)

<IV-基 2>旅館サービスマネジメント概論

講義コード	講義名	日 時	
IV-基 2-1	組織論①リーダーシップの種類と変遷	13:40～15:10	7/16 (土)
IV-基 2-2	組織論②リーダーシップの種類と変遷	11:10～12:40	
IV-基 2-3	自己理解とマネジメント①自分の才能を発揮するには	13:40～15:10	8/20 (土)
IV-基 2-4	自己理解とマネジメント②自分の殻を破るには	11:10～12:40	
IV-基 2-5	自己理解とマネジメント③怒りから見える自己理解	13:40～15:10	9/3 (土)
IV-基 2-6	他者理解とマネジメント①他者を理解するための哲学	11:10～12:40	
IV-基 2-7	他者理解とマネジメント②他者理解をすることの意味	13:40～15:10	9/24 (土)
IV-基 2-8	他者理解とマネジメント③他者を理解するための話し方・考え方	11:10～12:40	
IV-基 2-9	他者理解とマネジメント④ダイバーシティの理解	13:40～15:10	10/8 (土)
IV-基 2-10	共感のマネジメント①最高のチームをつくるには	11:10～12:40	
IV-基 2-11	共感のマネジメント②共感を高める関係性の構築	13:40～15:10	10/29 (土)
IV-基 2-12	共感のマネジメント③組織の中での役割と地位の重要性	11:10～12:40	
IV-基 2-13	データサイエンス時代のマネジメント①	13:40～15:10	11/12 (土)
IV-基 2-14	データサイエンス時代のマネジメント②	11:10～12:40	
IV-基 2-15	伝わるプレゼン・伝わるデザイン	13:40～15:10	11/26 (土)

<IV-基 3>旅館マネジメント実務

講義コード	講義名	日 時	
IV-基 3-1	旅館におけるメディア論（広報）	11:10～12:40	12/10 (土)
IV-基 3-2	旅館における人事、法務（就業規則、労働法、雇用、規則）	13:40～15:10	
IV-基 3-3	旅館が取り組むべきこれからの SDG s	11:10～12:40	1/7 (土)
IV-基 3-4	旅館のこれまでとこれからのインバウンド対応（宗教、文化）	13:40～15:10	
IV-基 3-5	旅館の消防法、風営法について対応	11:10～12:40	1/21 (土)
IV-基 3-6	旅館が備える災害対応、災害時の事業継続計画（BCP）	13:40～15:10	
IV-基 3-7	旅館の原価、コスト、財務諸表見かた、見せ方	11:10～12:40	2/4 (土)
IV-基 3-8	旅館ならではの事業計画書の作り方、銀行との付き合い方	13:40～15:10	
IV-基 3-9	旅館が行う事業承継とは	11:10～12:40	2/18 (土)
IV-基 3-10	教えてくれない旅館での女将、支配人（属人的な仕事になりがちな役職について）	13:40～15:10	